

ベンチャーの試作支援に特化した「MBC 試作ファンド」への参画について

京都信用金庫（本店：京都市下京区、理事長：増田 寿幸）は、株式会社 Darma Tech Labs（ダルマテックラボ、本社：京都市下京区、代表取締役：牧野成将、以下「DTL」）がジェネラル・パートナーとして管理する「MBC Shisaku 1号投資事業有限責任組合」（以下「本ファンド」）へ、リミテッド・パートナーとして参画しましたのでお知らせいたします。

DTLは「量産化試作に取り組む国内外のハードウェアスタートアップ」への投資に特化したベンチャーキャピタルとして、本ファンドを組成後、国内3社、海外3社のシード及びアーリーステージのスタートアップに投資を行っています。また、ものづくりスタートアップの試作支援を行う「Makers Boot Camp」を運営し、投資先を中心に国内外20社を超えるスタートアップの試作を支援しています。

DTLは上記のように「スタートアップと各地域の中小製造業との連携による試作支援活動」を目的として、当金庫営業エリアである京都を中心として様々な事業展開を行っていることから、お取引先様が抱える課題を解決するために当金庫が行っている本業支援と相乗効果が得られると判断し、今回本ファンドへ参画することにいたしました。

以上